総合教育高度化プログラム

総合教育高度化プログラム・短期履修制度活用
学校教育の諸課題に対応する課題解決力・実践力の高度化

1年 後期

学校教育実践及び学校経営、特別支援教育、学校保健、幼児教育などに関する理論と方法論の探究

サブプログラム科目及び「現代的・地域的教育課題の共同探求」（16単位）

自サブプログラム科目（必修または選択必修を含む）（10単位）

理論と実践の融合による課題解決力・実践力の高度化

課題研究II（2単位）
※後期に集中講義

課題研究報告書の作成

研究仮説の検証・吟味

学校教育実践及び学校経営、特別支援教育、学校保健、幼児教育などに関する総合的な教育経験とその省察

実地研究II（6単位）※
<学校での実習に関する科目>
※入学時の審査により免除

1年 前期

共通科目（16単位）
<必修5領域に関する科目>

①教育課程の編成
②教科等の実践的な指導方法
③生徒指導及び教育相談
④学級経営及び学校経営
⑤学校教育と教員の在り方

学校現場の諸課題に専門性をもってどう解決を図ろうとするのか構想

各サブプログラムの専門性の基礎を習得し、理論的な視点で実践を省察

現代の学校教育の課題を理論的に整理実践や実地研究の省察を含む

課題研究I（2単位）

課題解決の仮説提示

理論と実践の往還による探究課題の明確化

省察による学校現場の諸課題の把握及び整理と自己の探究課題の価値づけの深化

実地研究I（4単位）※
<学校での実習に関する科目>

※現職院生は、指導教員の指導の下で、自らの計画に従い、研究指定校や先進的な実践研究に取り組んでいる学校などを実地研究先と定めて、延べ128時間に相当する訪問学習を行う。